常磐毎日新聞

八月三日夕刊

発行所　常磐毎日新聞社
印刷所　常磐毎日印刷株式會社
電話　本社二二〇
（長距離）　二二〇番

天氣豫報

今晩は北東の風晴たり曇つたり　明日は北東の風曇り夕立模様

惠雨來れ！

小川方面旱害激甚

月餘に亘る日照り續きに石城地方は農作物や水稻に及ぼす影響頗る甚大で産業報國、増産計劃を叫ばれてゐる折柄農民は等しく嘆息をもらすに至つたが殊に上下小川方面が甚だしく上小川字根本地内一反五畝歩、下小川前原地内七町歩、柴原地内五反歩、五平久保地内五反の植付不能田や旱魃田が續出これが損害は五百俵約七千圓とみられてゐる

平窪桃大當り

石城特産の桃早生種〃天津〃は今が出廻り最盛期で郡農會の斡旋により中央市場へドシ〳〵出荷してゐるが今年は天候に惠まれて發育、粒、甘味等申分なく相場も昨年に比べ三割高で産地の値段も貫當り五十錢前後を示してゐる

法曹團參拜

平區裁判所判事、書記、辯護士、司法書士等法曹團一行は六日の日曜久之濱海岸波立樂師に詣で關係勇士の武運長久を祈願し後同海岸で運動會を催すと

慰勞の茶話會

平商野球部

既報縣下大會に優勝、東北大會に出場した平商野球部は遂に制覇ならず恨みの涙を呑んで二日午後六時二十二分着で歸平したが學校ではその勞を多とし明四日午後二時から講堂で選手一同の慰勞茶話會を催すことになつた

鄉軍の武道

鄉軍職員分會の武道大會開催に關する役員會は今三日午後二時から藤田女學校で開かれた

徒黨を組み物凄い亂鬪

平署意を決し斷然暴力團狩り

磐城炭坑夫金子彌七（二〇）外五名は去月二十九日午後九時頃湯本地内を通行中覆面した八人組の怪漢に襲はれ散々毆打されたので憤慨揃つて八人組の一人内郷村字白水管野周治（八）―假名―方に詰問に行つたところてつきり仕返しに來たものと早合點した同村同字前科一犯三浦徹（元）外一味八名は金子を袋叩きにし全治三週間の重傷を負はせた外五名に對しても一週間乃至十日位の打撲傷を負はせ逃走、金子は翌三十日午前一時頃路上に昏倒してゐるのを通行人が發見屆出により平署で目下關係者を檢擧取調べ中であるが同署では最近時局柄をもわきまへずこの種の暴力團が横行するので賭博狩に引續き近く暴力賭狩りを行ふ模様である

夏枯れもなし

平職紹の昨今

求人攻めと酷暑で所員達うだる

例年八月ともなれば職業紹介所も夏がれになるわけだが今年はどうして毎日殺到する求人申込みに平職業紹介所員達は汗をぬぐう暇もない多忙さだ

――同所における現在の求人申込みは地元磐炭の二千人を筆頭に入山、古河谷干人遠く神奈川酒賀ドック三百人、川崎市日本製鋼五百人等々その他個人的營業の方面を加へたら枚擧にいとまもない有様でこれらの申込みに對し所員總動員の斡旋を行つてゐるが斡旋率はせいぜいその二、三〇％に過ぎず暑さと多忙の二重責苦に所員達は第一線勇士にも劣らぬ活躍を續けてゐる

水兵兄弟村に献金

上遠野村瀧出身水野兵輔改二君の兩兄弟は現在海軍々人として活躍してゐるがこの程村銃後奉公會からの慰問金を誓へ國防費として村役場に寄託關係者を感激せしめた、尚兩君の嚴父義重氏は元海軍一等水兵で村統計調査員を勤めてゐる擧れの軍人一家である

參事會初顔合

平市參事會員改選初の顔合せは來る十一日午前十時から行はれるが當日は先づ議席番號を抽籤決定の上區長補欠選任其他の議案があると

舊盆の貧困者救濟

平市社會事業助成會では來る十日役員會を開き舊盆の貧困者救濟に關し協議することになつた

庭球軍

女理大で奮戰

既報、二日から東京女理大コートに開催されてゐる全國中等學校歌式庭球大會の制覇を目ざし出場した平商の志賀、友部組磐中の小齋、小松組はコンデーション頗る良く共に一、二、三回戰を突破四回戰に臨んだが磐中は中京商の加藤、池田組と對戰四――一のスコアーで惜しくも敗れた旨今三日入電あつた、平商は目下小田原中の佐藤、國見組と對戰奮戰中である（午前十一時記）

腕時計を強奪逃走

少年の所爲

一日午後二時半頃双葉郡大久村大字山房字大場强口唯一氏方同居東京市向島區寺島町四丁目眼鏡製造業西山治四藏氏二女フミ子さん（二〇）が久ノ濱海岸海水浴場からの歸途付近山林を通行中怪少年に襲はれ所持してゐたクロドム側腕時計一個を强奪された事件があり四倉署で直ちに非常線を張つて捜索を行つたが間もなく久ノ濱町字東町漁夫某長男（二五）と判明檢擧した、同人は不良少年で餘罪もあるらしく引續き取調べてゐる

奉仕十四名

勿來町字馬場小倉萬吉さん外十三名は同部落の舟生庄助さん方が先頃長男宗太郎君の入營後母チヨさんが眼病を患ひ手不足で困つてゐるので去月三十一日殺到する求人申込みに平職業紹介所員達は汗をぬぐう暇もない多忙さだ

――同所における現在の求人申込みは地元磐炭の二千人を筆頭に入山、古

郷土の生めり

聖僧袋中上人

大井川幸隆

（八）

六、ニンブチャーとチョンダラー

袋中上人の直系たる、小祿、垣ノ花、具志の淨土念佛を眞似たものにニンブチャーである。「念佛者」の琉球訛音がニンブチャーである。これは乞食同樣の姿をして、主に首里、那覇に於て葬式の場合に念佛鉦叩きをしてゐるもので、彼等は生活のためにわづかな金を貰つて行つてゐる。面白いことには、禪宗、眞言宗、眞言宗等と雖ども葬式には必ずこのニンブチャーがやとはれて來るのである。念佛者はどの宗派の區別なく葬式に重要な役割を占めてゐる事は實に沖縄のみの珍現象である。

小祿淨土は往々にしてこのパンの爲めの念佛者と同視されることを非常に憤慨する。

チョンダラーとは、人形芝居乃至はそれをやるものゝ意であり、彼等の部落即ち、アンニヤ村（現在の首里久場川町）に住居を構へ、村の一角に阿彌陀堂を建て崇信怠らず念佛尊稱の淨土宗を奉じて、人形を舞し乍ら各地に放浪の生活をなしてゐた。彼等は人形芝居の外に葬式の鐘叩きや念佛誦唱もした。これは今より三十餘年前迄存じでゐたが、チョンダラしが年を年を逐ふて死亡し人數少くなり絶えてしまつて、現在では「島袋山戸」なる人が久場川町に住じて（舊アンニヤ村）阿彌陀堂を守りつゝ、當時のチョンダラーを物語る唯一の生存者である。彼等は人形を舞し乍ら謳ふ所の淨土宗の教えの道を說いた念佛歌を見る時このチョンダラーも袋中上人の念佛思想を受けたものであらうと想像される。即ちその最も關聯したものに「ジョールシーガムンラン」がある」「淨土宗の文段」の訛變である。この全文は揭載を省くが、その骨子は、人は親に色々苦勞をかけて成人するのであるが、親の存命中には親の大恩をそれ程にも思はず、死後に漸く氣がつき親を慕ふものであることを淨土の念佛に照して說かれたものであり、次に「ジョールシーガグブラン」（淨土宗が教誡）並びに「マ、ウサ、ニンブチ（繼親念佛）等があり、これも先と同種のものであつて、前者は淨土宗の孝道を說き、後者は繼母の虐待を受けた子供が亡き母親を慕つて諸國を巡り歩くうち一人の老爺に教えられる儘に遂に亡き母に逢つて苦衷を陳べ救はれる。といつた筋のもので、孰れも念佛とは深い關係を持つてゐる。尚この外にも驛の恩の深さことを陳べたものもあるが、要するに、かくの如きチョンダラーは、實に淨土宗の信仰から出てゐるものであることは明らかである。袋中が經典を飛土の歌謠に作り、更に鄉土の旋律をつけて野に下つて念佛の民衆化に昂めた結果、彼等に迄深く喰ひ入つて前述の如き歌文句となつたものである事は疑ひないと思ふ。この念佛歌並にチョンダラーの歌文句は宮良當壯氏によつて研究され且つ記錄されてゐる

天氣豫報

今晩は北東の風晴たり曇つたり　明日は北東の風曇り夕立模樣

勝てぬ試合！

東北中北野球戰を觀て

川崎文治

◇山形へ行く汽車の中でも『平商』の評判は素晴しいものがあつた、宮城縣の人も、山形縣の人も、今年の選者は『平商』であると信じ切つて居るものゝ如くであつた、夫れ丈に、一歩足を球場（山中グラウンド）に踏み入れるや觀覽席には『打倒平商』の氣配が濃厚に漲り漲つて、一種淒愴の感に打たれる程であつた、僕等が、ヤット自分等の席を見つけた時には、第一回戰の裏、平商の攻撃、一擧五点を擧げて氣を好くした山形勢の怒號と罵聲の渦の中に我等の選手が必死の苦鬪を續けて居た

◇平商は從來の球歴に徴しても、何故か朝の試合には惠れぬ宿命的なものがある。ファンは今度も此の點を心配したのであるが遂に夫れが、把憂ではなかつた、未知のグラウンドに千葉投手の型が定らず、好調を取り戻さうと焦る一投一球は見る者をハラ〳〵せしめて、思はず顔をそむけしめた

◇敵の鶴岡工業に比して平商の技倆が差程劣つて居るものとは考へられないと平商はあらゆる環境の惡コンデイシヨンに祟られて、力を封ぜられた型に終始し、精根を盡してその技倆を發揮する事が出來なかつた、從つて今回の苦杯は『敗けた』のではなく『勝てなかつた』と諦めたのである

是れは穴勝負け惜しみではない、結果は同じでも、その經路には大きな相違があると思ふ

◇何故『勝てなかつた』か？此の点の檢討は斯の道の人達の研究にゆだねる事とし、我々は强者必らずしも勝者でない處に、野球の醍醐味を滿喫すると同時に人生に對する何等かの暗示と、大きな處世の指針を此處に發見するのである

◇夫れにしても平市會が（勿論町會時代を過じて）今度程、野球に對しての熱度のメートルを上げた事も稀有とすべきであらう。金古君と僕とが市會の代表といふ光榮（？）を擔つて激勵の決議文を携行した、然も野崎議長まで『平商の健闘振りが見たい』とあつて遙々乘り出した。そして又近く市會チームも結成されるといふ是れは一種の漫畫圖を描出するであらうが、しかし此の明朗な潤達さは、市會に一脈の若さが吹き込まれ、新興都市の面目を躍如たらしむる上に、多少の力はあるであらう

（完）

磐越、水郡、兩線一巡記（六）

支局長小野　務平

△永山芳之助翁の邸まで△

某女性の親切なる東道によつて永山翁の自邸を尋ね得た邸は水郡線近津驛から棚倉に向つて西に十町餘路を越いて十數丈の高邸右側には不明門とでも云ふのが宜敷たると豪農たるとを追想せしむるに充分である左方土藏の一戸前あるを見る其正面が居宅で五間に七間もあらうと思ふ木造瓦葺總二階建で更に其左方には平家瓦葺二十坪もあらうと云ふ勝手と稱するものだらう

棠々たる玄關に佇み御免と一聲呼むだ聲に應じて出たのが令閨でもあらうと思ふ。『どなた樣ですか』と訝しげな面持ち、ヤ、ヤ、可なりの美人と見受けた。『ハイ、ちよつと』と答へて奥へ行く汽車の中でもすぐ、やはれば、ブラマーと驚愕と共にサーお上りなさいと爽快の言葉も拔きに二階座敷に通して呉れた

二階は續らすに老松古杉屋敷を圍み東南西の三方窓、一間の廊下、八疊の二間床柱の優美、互棚の巧者、掛軸の山水、昔ながらの風流その儘前面河谷干人遠く神奈川酒賀ドック三百人、川崎市日本製鋼五百人等々その他個人的營業の方面を加へたら枚擧にいとまもない有様でこれらの申込みに對し所員總動員の斡旋を行つてゐるが斡旋率はせいぜいその二、三〇％に過ぎず暑さと多忙の二重責苦に所員達は第一線勇士にも劣らぬ活躍を續けてゐる

水兵兄弟村に献金

上遠野村瀧出身水野兵輔改二君の兩兄弟は現在海軍々人として活躍してゐるがこの程村銃後奉公會からの慰問金を誓へ國防費として村役場に寄託關係者を感激せしめた、尚兩君の嚴父義重氏は元海軍一等水兵で村統計調査員を勤めてゐる擧れの軍人一家である

參事會初顔合

平市參事會員改選初の顔合せは來る十一日午前十時から行はれるが當日は先づ議席番號を抽籤決定の上區長補欠選任其他の議案があると

舊盆の貧困者救濟

平市社會事業助成會では來る十日役員會を開き舊盆の貧困者救濟に關し協議することになつた

庭球軍

女理大で奮戰

既報、二日から東京女理大コートに開催されてゐる全國中等學校歌式庭球大會の制覇を目ざし出場した平商の志賀、友部組磐中の小齋、小松組はコンデーション頗る良く共に一、二、三回戰を突破四回戰に臨んだが磐中は中京商の加藤、池田組と對戰四――一のスコアーで惜しくも敗れた旨今三日入電あつた、平商は目下小田原中の佐藤、國見組と對戰奮戰中である（午前十一時記）

腕時計を強奪逃走

少年の所爲

一日午後二時半頃双葉郡大久村大字山房字大場强口唯一氏方同居東京市向島區寺島町四丁目眼鏡製造業西山治四藏氏二女フミ子さん（二〇）が久ノ濱海岸海水浴場からの歸途付近山林を通行中怪少年に襲はれ所持してゐたクロドム側腕時計一個を强奪された事件があり四倉署で直ちに非常線を張つて捜索を行つたが間もなく久ノ濱町字東町漁夫某長男（二五）と判明檢擧した、同人は不良少年で餘罪もあるらしく引續き取調べてゐる

奉仕十四名

勿來町字馬場小倉萬吉さん外十三名は同部落の舟生庄助さん方が先頃長男宗太郎君の入營後母チヨさんが眼病を患ひ手不足で困つてゐるので去月三十一日殺到する求人申込みに平職業紹介所員達は汗をぬぐう暇もない多忙さだ

――同所における現在の求人申込みは地元磐炭の二千人を筆頭に入山、古

郷土の生めり

聖僧袋中上人

大井川幸隆

（八）

六、ニンブチャーとチョンダラー

袋中上人の直系たる、小祿、垣ノ花、具志の淨土念佛を眞似たものにニンブチャーである。「念佛者」の琉球訛音がニンブチャーである。これは乞食同樣の姿をして、主に首里、那覇に於て葬式の場合に念佛鉦叩きをしてゐるもので、彼等は生活のためにわづかな金を貰つて行つてゐる。面白いことには、禪宗、眞言宗、眞言宗等と雖ども葬式には必ずこのニンブチャーがやとはれて來るのである。念佛者はどの宗派の區別なく葬式に重要な役割を占めてゐる事は實に沖縄のみの珍現象である。

小祿淨土は往々にしてこのパンの爲めの念佛者と同視されることを非常に憤慨する。

チョンダラーとは、人形芝居乃至はそれをやるものゝ意であり、彼等の部落即ち、アンニヤ村（現在の首里久場川町）に住居を構へ、村の一角に阿彌陀堂を建て崇信怠らず念佛尊稱の淨土宗を奉じて、人形を舞し乍ら各地に放浪の生活をなしてゐた。彼等は人形芝居の外に葬式の鐘叩きや念佛誦唱もした。これは今より三十餘年前迄存じでゐたが、チョンダラしが年を年を逐ふて死亡し人數少くなり絶えてしまつて、現在では「島袋山戸」なる人が久場川町に住じて（舊アンニヤ村）阿彌陀堂を守りつゝ、當時のチョンダラーを物語る唯一の生存者である。彼等は人形を舞し乍ら謳ふ所の淨土宗の教えの道を說いた念佛歌を見る時このチョンダラーも袋中上人の念佛思想を受けたものであらうと想像される。即ちその最も關聯したものに「ジョールシーガムンラン」がある」「淨土宗の文段」の訛變である。この全文は揭載を省くが、その骨子は、人は親に色々苦勞をかけて成人するのであるが、親の存命中には親の大恩をそれ程にも思はず、死後に漸く氣がつき親を慕ふものであることを淨土の念佛に照して說かれたものであり、次に「ジョールシーガグブラン」（淨土宗が教誡）並びに「マ、ウサ、ニンブチ（繼親念佛）等があり、これも先と同種のものであつて、前者は淨土宗の孝道を說き、後者は繼母の虐待を受けた子供が亡き母親を慕つて諸國を巡り歩くうち一人の老爺に教えられる儘に遂に亡き母に逢つて苦衷を陳べ救はれる。といつた筋のもので、孰れも念佛とは深い關係を持つてゐる。尚この外にも驛の恩の深さ

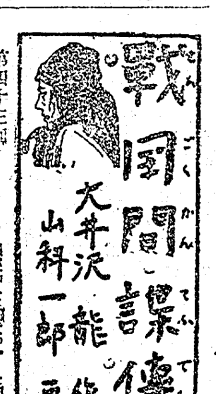
▼後七、三〇　國民歌謠
▼後七、四〇（南京より）
▼後八、〇〇　講談「軍事探偵鎌崎三郎」一龍齋貞山
▼後八、三〇　特輯講演
▼後九、〇〇　十分間演藝
ほがらか日記「物乾天文臺」林文夫ほか
▼後九、一〇　時事解説
「戦時財政と國民の協力」智屋興宣
▼後九、三〇　夜間診療
内科　胃腸病科
専門
花柳病科　性病科　皮膚科
松村醫院
胃腸　性病
平市南町（電話一〇七番）

▼後六、〇〇　子供の時間　物語探偵英傑傳「間宮林藏」
▼後六、二五　講演「代用木材の話」森三郎
▼後七、四〇　ラヂオドラマ「高杉晉作」
▼後八、三〇　特輯講演「國家總動員體制の進展」企畫院總裁青木一男
▼後九、〇〇　浪花節次郎長傳「吉良の仁吉」廣澤虎造
明日の部
▼前八、〇五　小學生の時間「間勤勞作業體驗」（綴方）弘前市城西小學校
▼前九、四五　幼兒の時間　チユウ助サンノ夏休ミ
▼前一〇、二〇　母の時間「高杉晉作の母」
▼後〇、〇五　和洋合奏「納涼」ほか東洋管絃樂團
▼後一、五〇　都市對抗野球大會實況
▼後三、〇〇　婦人の時間「暑熱を克服産業戰國」鐘紡大阪工場より中繼
▼後六、〇〇　子供の時間　晉樂劇、進め輕騎兵林
▼後六、二五　講演「北支那經濟開發の進展」
▼後七、三〇　國民歌謠
▼後七、四〇（南京より）
▼後八、〇〇　講談「軍事探偵鎌崎三郎」一龍齋貞山
▼後八、三〇　特輯講演

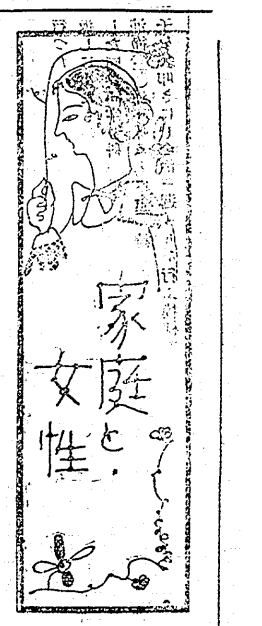
看護婦家政婦大募集
派出大多忙につき
至急會員募集す
茨城縣助川町六字助川（電話一五八番）
多賀看護婦會
助川家政婦會
會長　望月房子
―見習生も數名募集―

外科内臓外科
X光線科　院長　安齋徹
―新設―
産婦人科　醫學士　小松千秋
▽入院隨意△
平市田町
安齋醫院
電話四五七番

銃後の皆樣喜んで御使用になる
糸イラズ
綿布、綿糸、蚕繭の折柄古き破れた足袋、靴下、メリヤス、ジャケツ其他何品に依らず活かして御使用出來ますから一家の經濟は勿論ひいては國家の經濟は莫大のものとなりませう
男子の方や御子樣方でも容易に修繕が出來ます糸や針がなくても立派に仕上りますから此の非常時の場合是非一家に一個御揃へ御使用下さい
定20錢　價30錢
平市古鍛冶町一〇
阿康藥局
電話四四番
振替東京三〇〇六五番



第四十三回
暗殺團（二）



〜洗濯ブラシに〜 廣いゴムバンド

洗濯ブラシの柄のまはりに帶の廣いゴムバンドをとりつけ、ビヤウでとめておくと、洗濯するときに指先の保護にもなり、疲れを防ぎます

買物の尾行

平井恒子

買物上の新しい試みを試行するさうである

（婦）人繪の通販も盛んだけでは樂ます、進んで直接行動に出て及んで来たことは、この時本心得な婦人の心理を察からしむるものであらう。聞くところによれば銀山買物をする人には電話を嫌ったり、尾行したりするさうだが、そんな電話嫌ひ、その理由だけでも買物や遊樂の出足が鈍れば、既にそれだけでも直接行動の結果は上るわけである

（併）し翻って電話嫌ひの主旨に戻してその理由の根據にあるのではない事を思へば、かうした電話嫌ひの結果は反撥にはたらく傾向に考へなければならないと思ふ、目前の現象に捉へて他人の行動を是非することは、それに携はる人々の感覚一つで、不快な反撥を買はないとも限らない

（同）じ橋頭に立つといつても街角を仰ぐのと歩道の眼を光らせるのとでは、人に與へる印象が自ら違つて来る、この際成べき は當事者の思惑である と思ふ、偶りにも指揮的立場にある人が電話を以て強む限り大衆は凋して共鳴を感じ得ないであらう、切に當出者の自覚を望みたい

男の子・女の子が思ひ通り産めるか

興味深い 動物實驗の結果

大阪市大醫學部教授竹澤博士は今度兎を使つた動物試驗で、カルシュウムを飲ませた兎は男の子が多く、またマグネシュウムを多く與へた兎は女の子が多くなることを發表されました。

時を隔む母が多いといふ驗例を發表されましたが、これと同じく東京醫專教授竹澤人科醫長後藤博士の驗例

室ではネズミを使つた動物試驗で、雄と百パーセントに雄を産ませる試驗に成功しました。では人間の場合にも自由に男と女を産みわけることができないものでせうか 後藤博士にお伺ひしてみました。

造化の神も微笑む

間ではよく夫の方が雄力の弱い時、一定の時間が經過したのち場合には男の子が産まれるとか、その他いろ〳〵な俗說が行はれてゐますが、確かとはいへません。たゞ、いろ〳〵な動物試驗の結果から、人間の場合を類推してみるわけですが、私達の學問上ネズミの場合その他の動物をアルカリ性にすると、雄が鋭敏に強くなれるといふ試驗の結果を得ました。その方法は、雄の白ネズミ數匹の中、[illegible]

そのネズミの血液のアルカリ度が一定値になつた時

雄をかけさせたのです、すると、その中の母が十匹ならば十匹産み、一頭の母が十匹ならば十匹とも全部雄にかりだつたことも少くありません、普通の場合には必ず雄と雌がまじつて産まれて来る筈なのに、[illegible]

産まれて来るといふことは、全く無いといつてよいわけです、では反対に血液をアルカリ度にして實驗してみたならば、雌ばかり、或に雄が多く産まれて来るかといへば、この場合には、血液の酸性を強くすると雌の産になるので、ネズミは弱つて死んでしまふ、實驗に不可能となつてしまふのです、私がかういふ實驗を思ひついたのは昔ドイツの或る學者が、友人から男の子が欲しいがどうしたら子寶が授かるだらうかといふ相談を受けて、[illegible]

洗濯講座

黄ばみやすい 白セルズボン

中性の洗濯劑を選んで

白セルズボンや白服「紺ブラウス類」を石鹸で、へば、其のアルカリ分や、嗽水を使用して生ずる結銀あるを防止の用意のために、次第、黄ばんで来ます。

純白に 洗ふためには石鹸よりも中性でしかも嗽水の作用を受けない洗濯劑、高級アルコール硫酸エンテル鹽を使用することが最も安全で洗濯液は温湯に升に溶し石鹸液六一〇瓦を溶解して、此の中に暫く品物を浸して後同じ洗濯液を使用して刷毛洗ひいたします。

しかし前に述べ間違つた石鹸洗ひを行つたり、汗の附着に依り黄ばんだりしたものは純白にはなりません。

それ程右の様に黄ばんだ品物に漂白を待たなければなりません

方法は暫らく過硼酸ソーダの溫液（一升の溫湯に過硼酸ソーダ約三〜四瓦を溶解）に卅分以上浸漬して後、一度水洗ひを行つて漂白を去り、更に酸性過硼酸ソーダ溶液（溫三分の一の冷水、酸性過硼酸ソーダ瓦溶液二瓦）に暫らく浸漬して後、水洗ひいたします

◇夏はどうかすると耳に蟲の入ることがありますがそんな時には耳を上に向けると自然に出てしまひますもしそれで出なかつたら煙草の煙を耳の穴の中にふきこんでもらいますと、あはて入出て来ます、夜でしたら耳のそばに蚊取線香をつけるか、蚊燃の光りの方へ耳の穴を向けると出て来るものです。

◇水泳に出かけ、耳に水が入つてどうしても出ないで困ることがありますが、耳近にある鳥に頼つて出て来くなつた行を取ると、不思議にはと耳の水が出てきてあとはさつぱりします

◇眼に小さな異物が入つた時はなるべくこすらないやうにして眼線をかへし、こよりか湯子か、眼鏡線または布を水に濡してとると、わけなくとれます、もし小さな子供でしたら、母指を二三滴眼にたらしてやり、暫く瞼かにさして置くと自然とれます

耳……眼……に異物の入つた時

重寶な藥草

之れからが採集期です 見分方・用ひ方

夏の山野には、いろ〳〵の藥草がありますから、ハイキングや山登り又は散策の序にこれを採集して保存しておけば一年中重寶します次に一般に知られてゐる効力のあるものを記してみませう。但し、通俗民間藥として誰でも用ひてゐるもの以外は醫師の指導をうけて頂きたいと思ひます

一、利尿に効力ある藥草

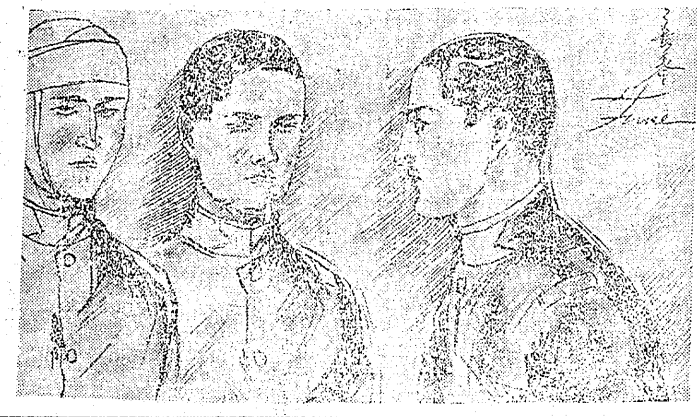
藥草や腎臓の病のときは勿論のこと、その他急性の病、ことに高熱の出る病の場合には、藥草の效ものが飲効のもので、大切な藥草です。腎臓は、[illegible]

[illegible]

知つてゐますか トリモチの始末

これからトンボ釣に出かけたりする子供達の鳥モチがお母様の厄物などについて始末に困ることがあります、慌てゝ煙草を使つたりするために、かへつて、布目の中に押し込んだりするようになります、そこで、もしも目茶苦茶の効がゐれば、こんな時には後に立ちます、一面にふりかけておいて、布をサラ〳〵と擦ると、鳥モチはすつかり茶子の粉に吸ひとられてしまひます、そのあとで煙草油で拭取ればもいいせう、ちよつとしたことが知つておくと鳥外後に立つ事があります

第九十六話 戰傷（七）



「昨日とちがつて、しんかんとしてゐた。

病院の前を行つたり来たりして時間をつぶしたが、なかなか○○部隊の凱旋は来なかつた。

「○○部隊の人は、何時頃帰りますでせうか」

美佐子は待ちきれなくて、も一度受附で見いて聞いた。

「もう、もう帰ってますがねえ。中の、待合室でお待ちになつては如何です」

受附の人は、わざわざ外まで出て来ていつてくれた。

「それでは、待たしていたゞきます」

美佐子がスリッパをつかけて待合室に入つて行くと、四人の女の人が何か喋きた顔で話し合つてゐた。それは、凱旋部隊人の人たちであつた。美佐子は、[illegible]

美佐子は、[illegible]

美佐子は、たつた一人で、淋しい廊の廊を明かした。硝子戸明けるのを待つて廊を出たが、病院の門が遠きすぎた。

「[illegible]はいゝかい」

怪しげな男の言葉を立てゝ、[illegible]

美佐子に[illegible]

[illegible]

「すつかり出来てゐます」

一人の看護婦がクルッと後を向いていつた。

「○○部隊のは、もうすぐでせうか」

美佐子は一廊後から出て来た一人の看護婦に聞いて見た。

「え、、もう帰ってゐます。どなたか、お迎でございますか」

「え、兄が負傷いたしましたので……」

「あ、そうでございますか、何とおっしゃるのでせうか」

美佐子が、兄の名前を知らせると、その看護婦、待合室に帰つてゐるやうにいつて廊下を行つた。

数分に目前の若く看護婦がしたの人たちも、廊下に出て行の顔を待つた。

一人二人三人と、それ〴〵看護婦に守られて出て来た。五六人目に顔を白い布で覆いた傷兵が出て来た。

「兄さん……」

美佐子はとゝもかまはず、兄の前に駆け寄つた。[illegible]

美佐子は[illegible]

お醤油は ヤマフル
醤油味噌 たひら正宗 鹽節食料品
福島縣平市
元醸造 鹽屋
電話一二〇七番
明治生命磐城代理店 山崎與三郎

花柳病科外科 木村外科醫院
平市南町（警察署通り角）電話三〇九番

◎女車掌（三名至急募集）
1、未經驗者ニ限ル
2、委細面談
3、優遇ス
平市二丁目 三井タクシー 電六八五番

平市田町 鈴木醫院 電話五八番

吉田眼科醫院
平市紺屋町 電話六八番
醫學士 吉田久雄

産婦人科 専門 平市南町 根本醫院（入院設備）（電話三四番）

メガネ専門の店
メガネは絶對信用ある當店に先づ御相談下さい……
平市本町二丁目 玉屋

…建築設計…平市白銀町
…企業商談…石島陰陽館 電話六五〇番
…結婚旅行…
…出産姓名…
…職業適否…
「鑑定」

冷たい！美味しい！
…夏の飲もの！！
アイスクリーム・ミルクセーキ
ソーダ水・クリームソーダ
其他氷水各種
御座います是非夏の夕御散歩歸りに御立寄り下さい。又いくらでも御届け致します。
配達、迅速
平二番寄長通り 白清食堂 電話六五二

内科 外科 一般 金成醫院 金成忠義 平市鎌田町 電話三五八番

お盆提灯
供へて祖先を敬ひませう
敬神崇祖！日本精神
御靈前に
低物價政策に順應して今年は値上げせず、お早い御註文品には絶對代用品を使用致しません。
▽是非!!! お早く御註文願ひます
スガノヤ提灯店 平・四電話九五番

外科一般 レントゲン科 内臓外科 泌尿器科
北川外科 平市新川町二七 醫學博士 北川芳夫 （電話四六四番）
◎夜間診療・入院設備・血液檢査毎日

開業
一、産婦人科
一、外科一般
一、花柳病科
六月二十三日ヨリ
診療ニ應ズ
小名浜町小學校前
黒澤醫院 醫學士 黒澤廣 （元土井醫院跡）

敬神崇祖！日本精神
御靈前に
お盆提灯
供へて祖先を敬ひませう

入用酸素 99%純度
モノサシ マカリス 計量器
體温計 寒暖計
粋ノ取緒・蚕糸・修繕致シマス
[illegible]

平病院（電六四一番）
平市鹽字[illegible]（元共濟病院跡）
院主 醫學博士 鈴木定藏
院長 鈴木定藏
副院長 土井利明
副院長 高橋俊幸
院長 鈴木定藏
部長 吉本孝平
内科 外科 小兒科 皮膚泌尿器科 レントゲン科 物理的療法科 藥劑科
◎診療時間 毎日午前八時ヨリ午後九時迄（夜間診療ニ從事ス）（急患ハ時ノ限リニアラズ）
往診隨時
病室完備…入院隨時（自炊ノ便アリ）
入院料 一日 特等弐圓・一等壹圓五拾錢 二等壹圓參拾錢